

令和5年度
ながさき地域医療人材支援センター
長崎県離島・へき地医療支援センター
事業報告書

長崎大学病院
地域医療支援センター

1. スタッフ

センター長 高山 隼人

医 師 渡邊 毅

医 師 塩田 純也

事 務 山下 和孝

事 務 小川 久美 (～R05/12)

事 務 江川 真美

事 務 前畑 文香 (R06/1～)

2. ながさき地域医療人材支援センター委託業務内容

(1) 医師不足状況等の把握・分析に関すること

県内の医師不足状況や地域偏在等を把握・分析するため調査事業を実施
地域医療を志向する医師の情報収集や蓄積

(ア) 離島の医師数調査

【資料1】

〈目的〉

厚生労働省の三師調査が隔年であること、かつその結果公表が調査日時点から1年以上を要することから、医師数の経年的な変化がよりきめ細かに把握できるように、その中間年度となる令和5年12月末現在における離島部医療圏域の医師数調査を実施した。

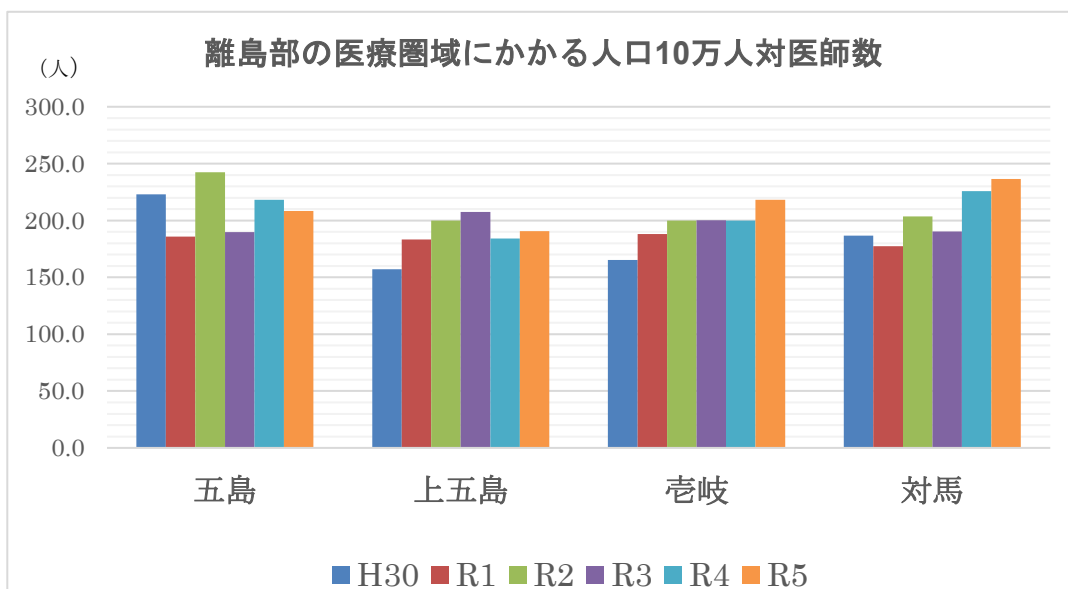
〈結果〉

離島の医療施設医師数は、217名と令和4年と比較すると1名増加し、ほぼ横ばいであった。内訳は、五島医療圏4名減、上五島医療圏増減なし、杵岐医療圏3名増、対馬医療圏2名増であった。人口10万人対の医師数は、214.8人/10万であった。

【離島部の医療圏域の人口10万人対の医師数（無職等を除く）】

(単位：人)

	H30 12月末		R01 12月末		R02 12月末		R03 12月末		R4 12月末		R05 12月末	
	医療施設 医師数	10万人対 医師数	医療施設 医師数	10万人対 医師数	医療施設 医師数	10万人対 医師数	医療施設 医師数	10万人対 医師数	医療施設 医師数	10万人対 医師数	医療施設 医師数	10万人対 医師数
全国	311,963	246.7			323,700	259.1			327,444	262.1		
県計	4,108	306.3			4,187	326.5			4,203	327.6		
五島	78	222.9	65	185.9	80	242.4	64	189.7	72	218.2	68	208.3
上五島	33	157.1	33	183.3	38	200.0	40	207.4	35	184.2	35	190.6
杵岐	43	165.4	48	188.2	48	200.0	49	200.2	48	200.0	51	218.2
対馬	56	186.7	52	177.3	55	203.7	53	190.3	61	225.9	63	236.4
離島部	210	187.5	198	183.7	221	214.6	206	195.5	216	209.7	217	214.8



(2) 医師不足病院への支援に関すること

登録医等を大学・中核・へき地等の病院を循環させながら、医師のキャリア形成支援を図るとともに、医師不足病院へ斡旋・紹介する。また、大学の人事配置等を決定する会議等に、ながさき地域医療人材支援センターが参画し、関与する。

(ア) 医師不足病院に対する診療援助

令和5年度は、離島・へき地の公的病院からの依頼なし

(イ) 医師不足病院に係る医師の斡旋・医療機関見学

【資料2】

〈実績〉

見学2名（長崎県上五島病院1名、長崎県対馬病院1名）

（令和4年度 見学2名）

〈成果〉

成立1名（長崎県対馬病院1名）

（令和4年度 成立2名）

(ウ) 医師募集説明会

【資料3】

9月10日（日）Web説明会 長崎大学病院

Web説明会参加者：4名

事務局等出席者：高山センター長、山下、小川、江川

県庁：市瀬参事、富田係長

自開協：田中事務局長

10月15日（日）Web説明会 長崎大学病院

Web説明会参加者：3名

事務局等出席者：高山センター長、山下、小川、江川

県庁：市瀬参事、富田係長

自開協：田中事務局長

（令和4年度 参加者7名（8/28 Web6名、10/8 Web1名））

(エ) 医師からの求職等の相談

【資料4】

相談件数 67件

（令和4年度 46件）

(オ) 面談医師数

16名（見学時8名、Web説明会時7名、その他1名）

（令和4年度 11名）

(カ) 地域医療継続支援事業

近年、全国的に若手医師の都市部への偏在が指摘されている。若手医師を一定数確保して

いる長崎市、佐世保市、大村市の基幹病院は周辺の医師不足地域をカバーする役割を果たしているという側面があるが、都市部周辺以外の医療圏では医師不足だけでなく医師の高齢化も進んでおり、医師不足地域に医師を確保することは喫緊の課題となっている。

- 令和5年度 アンケート調査の概要 【資料5】

- 承継情報のHP掲載

令和元年12月より医師会の承継情報を提供頂き、当センターHPに掲載開始し、毎月更新した。

(キ) ながさきキャリア・デベロップメント支援事業

専門医として医療に携わってきた中堅医師～ベテラン医師が、不安なく、地域を“幅広く総合的に診る”ことができるように、総合診療医へのキャリア・デベロップメントを支援する。

〈PR〉

- 各種学会展示ブース、ならびに診療所見学の際に説明する。

〈成果〉

- 本年度0名（令和6年6月より1名開始予定）

(3) 医師の派遣事務に関すること

関係機関と協力しながら、医師不足の区域等に医師を派遣する計画案を作成する。

(ア) 長崎県の医師の需給に関する長崎県と病院企業団と長崎大学との会議 【資料6】

① 目的

県民の医療を守るため、離島やへき地の医師の需給問題を実質的かつ具体的に話し合うこととする。

② 会議

年2回予定

③ 委員

大学：中尾病院長、池松医学部長、迎副病院長、江口副病院長、尾崎副院長、浜田教授
病院企業団：米倉企業長、八坂院長

県：寺原部長（第1回）、新田部長（第2回）、石田次長、峰松室長

④ 事務局

地域医療支援センター

- 令和5年度第1回医師需給に関する三者会議

日時：令和5年7月25日（火）14：00～15：30

場所：大学病院シミュレーションセンター及びWeb

- 令和5年度第2回医師需給に関する三者会議

日時： 令和6年2月7日（水）15：30～17：00

場所：大学病院シミュレーションセンター及びWeb

(4) 医師のキャリア形成支援に関すること

地域医療に従事する医師のキャリア形成の支援への取組

(ア) 医学文献複写サービスの提供

依頼件数 14 件（文献総数 22 件）

（令和4年度 依頼件数9件（文献総数21件））

(イ) 長崎県における総合診療専門医の育成・支援に関する長崎県総合診療専門医養成連携プログラム推進事業

① 総合診療専門医養成推進委員会

【資料7】

総合診療医を育成支援する長崎県版モデルプログラムを有効活用するための体制作り並びに活用推進の方策及び連携プログラムに参加する後期研修医を増やすための方策の具体案を検討する。

活動状況

第1回委員会：令和5年8月4日（金）18：30～20：00

- ・令和5年度事業計画（ポートフォリオ研修会、ウイメンズヘルスケア研修会、医学生の総合診療セミナー）

第2回委員会：令和6年2月16日（金）18：30～20：00

- ・令和5年度事業報告（ポートフォリオ研修会、ウイメンズヘルスケア研修会、長大総診レジデントセミナー、医学生の総合診療セミナー）
- ・令和6年度事業計画の検討

② 指導医・専攻医のためのセミナー

【資料8】

指導医が専攻医や研修医、医学生に適切な指導を行うための研修を行う。

・第9回ポートフォリオ研修会

令和5年9月16日（土）

講師：尾藤 誠司先生 先生 東京医療センター

大西 弘高 先生 東京大学大学院医学系研究科医学教育国際研究センター

指導医：22名

専攻医：7名

その他の参加者：1名

・第10回ポートフォリオ研修会

令和6年3月16日（土）

講師：岩間 秀幸 先生 亀田ファミリークリニック館山

指導医：18名
専攻医：8名
その他の参加者：1名

・ウイメンズヘルスケア 2023for 長崎

講師 水谷 佳敬 先生 医療法人社団マザー・キーファミリー産院いちかわ

第1回 Web

令和5年7月30日(日)

指導医5名、専攻医13名

第2回 Web

令和6年2月3日(土)

指導医7名、専攻医10名

・レジデントセミナー

講師 春田 淳志 先生 慶應義塾大学医学教育統括センター

令和5年12月8日(金)

指導医4名、専攻医1名、医師4名、医学生1名

③ 医学生のためのセミナー

【資料9】

・第13回 総合診療医と学ぶ症候学

講師 柿添三郎先生 柿添病院

令和6年1月30日(火)

指導医2名、学生5名

④ 地域枠学生生活動支援事業

【資料10】

長崎大学医学部地域枠学生が、長崎県の医療ニーズや医師のライフスタイルを学んでもらうために、指導医らと意見交換し、県内での地域医療に従事するためのモチベーションを高める。

令和4年度地域枠活動報告会

テーマ：あなたが考える理想の人生は？

日時： 第1日目…令和5年10月20日(金)17:00~19:00

第2日目…令和5年10月27日(金)17:00~19:00

内容：

第1日目講師

鋸崎翔太先生(島原病院内科)

濱田航一郎先生(長崎大学病院総合診療科)

第2日目講師

春日亀千寿先生(対馬病院小児科)※オンライン参加

柿添麻由子先生(佐世保中央病院消化器内科)

⑤ 長崎県内で働く医師を増やすための研修事業

【資料 11】

(i) 医学生地域見学実習

医療系学生が短期滞在型の地域見学を行う。

〈実績〉

見学者 646 名 (1 週間見学 240 名、4 週間見学 406 名)

離島医療・保健実習(1 週間) 240 名

高次臨床実習(4 週間) 406 名

(令和5年 見学者 475 名 (1 週間見学 243 名、4 週間見学 232 名))

(ii) 離島医療教育研究会

実習に参加した学生のアンケート結果を指導者にフィードバックし、離島医療教育の現状と課題を議論する。

・令和5年度離島医療教育研究会

日時：令和6年3月18日(月) 18:30～19:30

場所：長崎大学医学部(オンライン開催)

講演：合言葉は「研修医0年目」～むちゃぶりでごちゃまぜでともに学ぶ～

宮崎大学医学部 地域医療・総合診療医学講座 教授 吉村 学 先生

(令和4年度 3/20 教育研究会 Web 開催)

(ウ) 長崎県後期研修プログラム構築推進事業

①説明会

・「ALL 長崎病院説明会」

開催日：令和6年2月23日(金)

会場：長崎大学病院 参加者：64名

②専攻医登録システム「キャリアシステム」

令和元年度より専攻医の登録作業を各基幹施設で実施している。

令和5年度新規登録：90名

(i) 長崎大学病院 77名

(ii) 長崎医療センター 9名

(iii) 佐世保市総合医療センター 2名

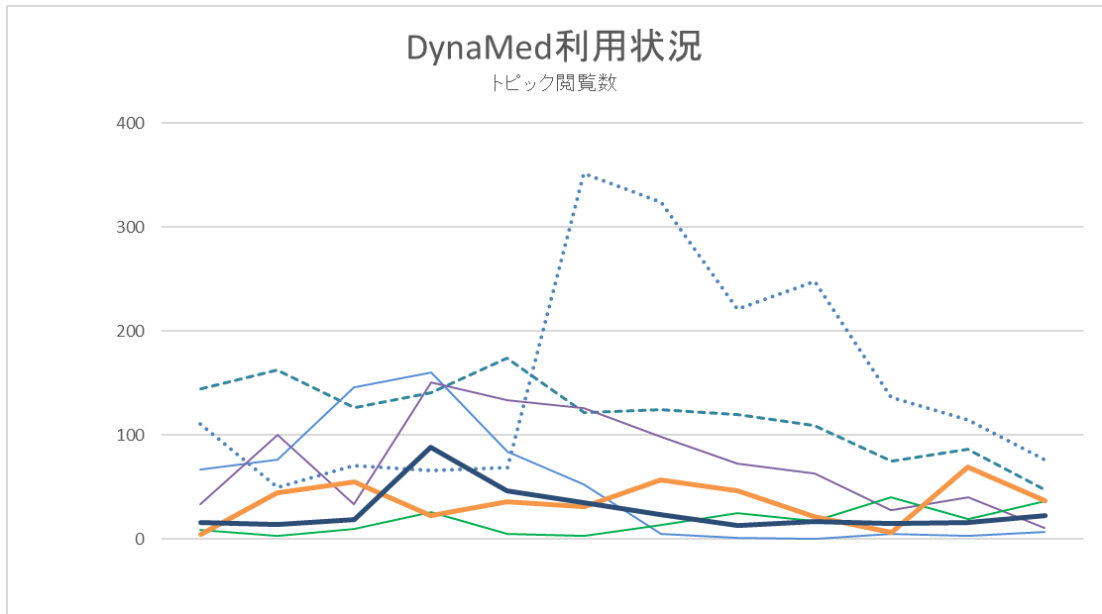
(iv) 長崎みなとメディカルセンター 1名

(v) 長崎県精神医療センター 1名

(※令和4年度 長崎県内登録者 101名)

③EBM ツールの利用

キャリア形成支援目的で、専門研修プログラムやキャリア形成支援利用登録を行った医師に、EBM ツールを提供して長崎県内での定着に繋げる。



年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2017	111	50	71	66	69	352	324	221	248	136	115	76
2018	145	163	126	141	174	122	125	120	109	75	86	47
2019	67	76	146	160	84	53	5	1	0	5	3	7
2020	34	100	34	151	134	126	98	73	63	28	40	11
2021	9	3	10	26	5	3	14	25	17	40	19	36
2022	5	45	55	23	36	31	57	46	22	6	69	37
2023	16	14	19	88	46	35	24	13	17	15	16	23

(工) 新専門医制度に対応した専攻医確保事業

専門研修見学等旅費助成事業

【資料12】

県内病院見学及び医局説明会への参加者累計 56名

見学先別累計：長崎大学病院 51名、長崎医療センター 5名

旅費助成の対象者 28名

〈成果〉

長崎県内プログラム採用数 9名（71%/研修医2年次以降見学者14名）

採用施設：長崎大学病院 7名、長崎医療センター2名

（令和4年度 長崎県内プログラム採用数 14名（50%）

採用施設：長崎大学病院12名、長崎医療センター2名）

(5) 医師のキャリア形成支援・負担軽減に関すること

長崎県が養成した医師若しくは同制度による医学生及び地域医療に従事する医師のキャリア形成上の不安を解消するための取組を行う。また、医師の派遣先となる医療機関の勤務環境の改善が図られるよう、医療勤務環境改善支援センターと連携を行う。

(ア) 医学生に関して

① 夏季WS：1年から3年 令和5年8月18-19日対馬市

4年から5年 8月17日から8月22日対馬・壱岐・上五島・五島・

島原で分散開催

- ② 冬季 WS：令和6年3月2-3日県庁
1年から5年 WSならびに先輩医師との意見交換 を実施した。
- ③ 6年生マッチング関係面談
 - (i) 初回面談 令和5年3月冬季WS時に実施
 - (ii) 6-7月 面談（対面もしくはWeb）
 - (iii) 9月 最終面談（対面もしくはWeb）

(イ) 研修医に関して

- ① 2年次：
 - i. 5月22日・24日・26日・29日 3年目以降の進路相談、
 - ii. 7月17日・18日 診療科・専攻医関係の対面もしくはWeb面談
- ② 1年目：
 - i. 令和6年2月26日 2年次のスケジュール等の説明（Web）

(ウ) 義務期間中の養成医に関して

- ① 五島地区：令和5年10月30日 1名面談実施
- ② 対馬地区：令和5年10月24日-25日 19名面談実施 後日Web2名
研修医7名
- ③ 上五島地区：令和5年11月21日-22日 14名面談実施
- ④ 壱岐地区：令和5年11月15日 5名面談実施

(6) 求人情報の発信及び相談対応に関すること

(ア) 各種学会でのブース開設等による医師募集活動

学会名	開催日	会場	来訪者数
第109回日本消化器病学会	4/6~8	長崎県長崎市 出島メッセ	69
第55回日本医学教育学会	7/28~29	長崎県長崎市 出島メッセ	52
第26回へき地・離島救急医療学会 学術集会（ポスター掲示・プログラム 集広告掲載等のみ）	10/7	島根県隠岐郡隠岐の 島町 隠岐病院	-
JDDW 2023 Kobe 第31回日 本消化器関連学会週間	11/2~4	兵庫県神戸市 神戸コンベンション センター	55
第51回日本救急医学会総会・学術 集会	11/28~30	東京都文京区 東京ドームシティ	84
第29回日本災害医学会総会・学術 集会	2/22~24	京都府京都市 みやこめっせ	121

第51回日本集中治療医学会学術集会	3/14~16	北海道札幌市 ロイトン札幌	107
		計	488名

(イ) 医療情報誌等への医師募集及び医師募集説明会の広告掲載

【資料13】

① 医師募集 Web 説明会の広告掲載

- ・日本医事新報（6回、7月～9月）
- ・防衛医科大学同窓会誌（1回、7月）
- ・レジデントノート（3回、7月～9月）
- ・総合診療（3回、7月～9月）
- ・メディカルトリビューン（5回、7月～10月）

② 医師募集の広告掲載

- ・日本医事新報（24回、6月・10月～3月）
- ・へき地・離島救急医療学会学術集会（1回、10月）
- ・防衛医科大学同窓会誌（1回、12月）
- ・レジデントノート（5回、11月～3月）
- ・総合診療（5回、11月～3月）
- ・メディカルトリビューン（10回、11月～3月）
- ・つり情報、つりコミック（3回、2月～3月）
- ・JATEC 長崎コースパンフレット（1回、3月）

(ウ) 求人情報サイトによる情報発信

【資料14】

① 医師募集 Web 説明会の広告

- ・e-doctor メルマガ（3回、7月～9月）

② 医師募集の広告

- ・e-doctor メルマガ（4回、12月～3月）

3.長崎県離島・へき地医療支援センター委託業務内容

専任医師：高山隼人

- (1) 代診医の診療派遣、斡旋等の連絡調整に関すること 【資料15】
診療所医師が学会出席や休暇取得などによる不在となる場合に要請を受け、専任医師の派遣又は“しますけっと団”による代診医の斡旋を行う。
＜代診、診療応援＞
派遣・斡旋件数 85件、日数 380日
(令和4年度 派遣・斡旋件数 91件、日数 311日)
- (2) 県内離島診療所への常勤医師の斡旋・紹介に関すること 【資料2】
＜実績＞
見学7名(平戸市大島診療所1名、新上五島町若松診療所(2)・新魚目診療所(3)・榎津診療所(3)3名延べ8施設、長崎市高島診療所1名、西海市江島診療所1名、西海市松島診療所1名、延べ12施設)
(令和4年度 見学2名、延べ2施設)
＜成果＞
成立5名(平戸市大島診療所、新上五島町若松診療所、長崎市高島診療所、西海市江島診療所、新上五島町榎津診療所)
(令和4年度 成立1名)
- (3) 離島・へき地の医師募集に関すること
相談対応に関しては「2(2)(ウ)～(オ)」、情報発信に関しては「2(6)」を参照